令和7年9月分 退院患者分析表(疾病大分類別・性別)

令和7年10月1日現在

大分類		I C D	男						女						合計						
			一般 高齢		鈴者	者 後期		81	一般	高齢者		後期高齢者		#	一般 高齢		給者 後期高		高齢者	合計	構成比
			64歳以下	65~69	70~74	75~79	80歳以上	AI.	64歳以下	65~69	70~74	75~79	80歳以上	n,	64歳以下	65~69	70~74	75~79	80歳以上	-4 141	
01	感染症及び寄生虫症	A 00 – B 99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
02	新生物	C00-D48				1	1	2			1			1	0	0	1	1	1	3	8.11%
03	血液および造血器の疾患ならびに免 疫機構の障害	D50-D89						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
04	内分泌、栄養および代謝疾患	E 00 – E 90	1				2	3				1		1	1	0	0	1	2	4	10.81%
05	精神および行動の障害	F00-F99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
06	神経系の疾患	G00-G99			1			1					1	1	0	0	1	0	1	2	5.41%
07	眼および付属器の疾患	H00-H59						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
08	耳および乳様突起の疾患	H60-H95						0			1			1	0	0	1	0	0	1	2.70%
09	循環器系の疾患	I 00 – I 99					1	1		1			2	3	0	1	0	0	3	4	10.81%
10	呼吸器系の疾患	J 00 – J 99					1	1				1	2	3	0	0	0	1	3	4	10.81%
11	消化器系の疾患	K 00 – K 93	1		1		2	4			1		3	4	1	0	2	0	5	8	21.62%
12	皮膚および皮下組織の疾患	L 00 – L 99					1	1						0	0	0	0	0	1	1	2.70%
13	筋骨格系および結合組織の疾患	M00 – M99	1			1		2						0	1	0	0	1	0	2	5.41%
14	腎尿路生殖器系の疾患	N00-N99						0					1	1	0	0	0	0	1	1	2.70%
15	妊娠、分娩および産じょく	000-099						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
16	周産期に発生した病態	P00-P96						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
17	先天奇形、変形および感色体異常	Q00-Q99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
18	症状、徴候および異常臨床所見・異 常検査所見で他に分類されないもの	R 00 - R 99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
19	損傷、中毒およびその他の外因の影 響	S 00 - T 98				1	4	5						0	0	0	0	1	4	5	13.51%
20	傷病及び死亡の外因	V 01 – Y 98						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
21	健康状態に影響をおよぼす要因およ び保健サービスの利用	Z 00 – Z 99						0						0	0	0	0	0	0	0	0.00%
22	特殊目的用コード	U						0					2	2	0	0	0	0	2	2	5.41%
	合 計		3	0	2	3	12	20	0	1	3	2	11	17	3	1	5	5	23	37	100.00%
	構成比(男女別)		15.00%	0.00%	10.00%	15.00%	60.00%	100.00%	0.00%	5.88%	17.65%	11.76%	64.71%	100.00%							
	構成比(対全体)		8.11%	0.00%	5.41%	8.11%	32.43%	54.05%	0.00%	2.70%	8.11%	5.41%	29.73%	45.95%	8.11%	2.70%	13.51%	13.51%	62.16%	100.00%	

疾病分類報告(分析報告)

1 合計で多い疾病

①消化器系の疾患 8件(21.62%) ②損傷、中毒およびその他の外因の影響 5件(13.51%)

2 男女別で多い疾患

男性 ①損傷、中毒およびその他の外因の影響 ②消化器系の疾患

女性 ①消化器系の疾患 ②循環器系の疾患・呼吸器系の疾患

3 年齢別構成

男性 ①65~74歳 (25.00%) ②75歳以上 (75.00%) ③80歳以上 (60.00%) ※患者数は前月比2人増。年齢構成は、75歳以上が3/4以上占め、80歳以上は6割であった。 疾病別では、蜂刺症などの損傷、中毒およびその他の外因の影響の疾患が多く、全体の1/4を占めた。

- 女性 ①65~74歳 (23.53%) ②75歳以上 (76.47%) ③80歳以上 (64.71%) ※患者数は前月と同数。年齢構成は、75歳以上が3/4以上占め、80歳以上は6割以上であった。 疾病別では、逆流性食道炎などの消化器系の疾患が一番多く23.53%を占め、次に脳梗塞などの循環器系疾患、肺炎などの呼吸器系疾患がそれぞれ17.65%を占めた。
- 全体 ①65~74歳 (24.32%) ②75歳以上 (75.68%) ③80歳以上 (62.16%) ※患者数は前月比2人の増。年齢構成は、70歳から74歳が7.8ポイント増加し、75歳から79歳が 6.49ポイント減少した。疾患別では、アルコール性肝硬変などの消化器系の疾患が全体の21.62%占め、次に蜂刺症などの損傷、中毒およびその他の外因の影響による 疾患が全体の13.51%を占た。